



やすあき
藤井康彰氏
(安城市医師会会長)



あきひこ
田淵昭彦氏
(安城更生病院救急科代表部長)

医療救護所を 命を守る拠点に

◆東日本大震災を教訓に

田淵…私は、災害時医療派遣チームの一員として、宮城県石巻市で医療活動をしました。最も苦労したのは情報収集。医療機関と行政の情報共有がうまくいかず、負傷者や医療スタッフ、必要な物資の状況がわかりませんでした。医療資源を有効活用するために、情報を収集・共有することの大切さを感じました。

藤井…被災地での医療活動を聞き、本市の災害時医療体制に危機感を持ちました。今までは、医療救護所を市内11カ所に開設し、医師は近隣の救護所に各自参集する計画でした。しかし、災害時は医療関係者も被災者。被害が大きい地域の救護所に医師が不足するなど、救護所が機能しない可能性がありました。

◆災害時に機能する体制を
藤井…医師会、歯科医師会、薬剤師会、安城更生病院・八千

◆災害時の心構え

代病院の医師と市、警察、消防で話し合いながら、体制を見直しました。医療救護所を5カ所に集約。医療関係者は、まず安城更生病院または八千代病院に参集するよう変更しました。被害状況に応じて、医療関係者を救護所に派遣する体制としました。

田淵…災害時はひとりでも多くの命を救うため、重症者を優先的に治療します。すぐに病院に駆け込まず、まずは医療救護所で応急手当てとトリアージを受けてください。

藤井…阪神淡路大震災では、倒壊した家屋などの下敷きになった人の多くが、家族や近隣住民に助け出されました。日頃から、地域の防災訓練に参加したり応急手当を学んだりしておくことが大切です。



市防災訓練の様子

災害時の医療体制

大規模な災害が発生した場合、医療機関が被災し、人材や物資の不足が予想されます。

本市では災害発生時には、診療所などの医療機関を閉鎖し、市内5カ所に開設する医療救護所と安城更生病院、八千代病院で医療活動を実施します。

まずは医療救護所へ

負傷者は、近くの医療救護所で応急手当てを受けてください。安城更生病院と八千代病院では、重症患者の治療をします。

●医療救護所 安城北小学校、安城北中学校、安城南中学校、丈山小学校、桜井中学校

医療救護所での医療

大規模な災害時には、多くの負傷者が同時に発生します。そのような状況下で、ひとりでも多くの命を救うためトリアージを実施します。

●トリアージ 治療の必要性・緊急性が高い負傷者とそうでない負傷者を分け、対応の優先順位を左表のとおり分類すること。負傷者は、トリアージの分類に従って冷静に行動してください

表：トリアージの分類

優先順位	症状	対応
第1位／重症者	直ちに治療をしなければ、生命に危険がある人	応急処置後、病院などへ搬送
第2位／中等症者	多少治療が遅れても、生命に危険がない人	応急処置後、必要に応じて搬送
第3位／軽症者	軽微な傷病で、医師の治療を必要としない人	治療はせず、家庭や地域で対応
第4位／死亡者	既に死亡または治療をしても蘇生の可能性がない人	

▲災害に備えて▼

災害時の基本は、自分の身は自分で守ること。消防署で開催している救命講習会(本紙毎月1日号に掲載)への参加や救急セットの用意など、普段から災害に備えましょう。



救命講習会

市総合防災訓練を開催

大規模地震での被災を想定し、災害時の医療救護活動に重点を置いた訓練をします。いざというときに備え、見学にお越しください。

●とき 11月16日(土)午後1時20分～4時
●ところ／内容 安城更生病院→災害拠点病院訓練、救助訓練 安城北中学校→救護所訓練、避難所運営訓練



トリアージの訓練をします

災害医療の流れ

症状の分類は、左ページの「表：トリアージの分類」をご覧ください

